

令和8年7月16日

岡山県産業労働部
産業振興課地域産業班
担当：森田・竹内
(内線 5183・5187)
電話：086-226-7352

お知らせ

自動車関連企業を対象とした「開発基礎手法習得支援研修」を開催します！

県では、県内自動車関連企業において新技術・製品等の開発企画を推進する人材の育成を図るため、次のとおり開発基礎手法習得支援研修を開催しますので、お知らせします。

なお、本件については、県政記者クラブ及び経済金融記者クラブへ同時にお知らせしています。

記

- 1 名 称 開発基礎手法習得支援研修
- 2 日 程 令和8年10月から令和9年3月まで
- 3 開催場所 テクノサポート岡山 (岡山市北区芳賀 5301) 他
- 4 研修内容 塾形式の計画的なカリキュラムの中で、企画アイデア、ロードマップ、量産設計など、開発設計のノウハウを学ぶ
(座学研修6回、実地研修3回)
※実施内容、スケジュール、場所等の詳細は別紙のとおり
- 5 対 象 者 県内の自動車産業に従事する若手・中堅社員(入社5～10年目程度)
- 6 定 員 10名程度
- 7 参 加 費 6,600円(税込)／名 ※別途、実費負担有
- 8 申込期間 令和8年8月21日(金) 17:00締切
- 9 申込方法 別紙のURLまたは、二次元バーコードよりお申込みください。
- 10 問 合 先 〒701-1221 岡山市北区芳賀 5301
(公財)岡山県産業振興財団 研究開発支援課 担当：田口、赤木
(TEL)086-286-9651 (FAX)086-286-9676 (MAIL) jidousya@optic.or.jp

令和8年度 開発基礎手法習得支援研修

自動運転や電動車両などの新しい技術の理解・習得、ソフト開発スキルの向上、及び持続可能性と環境への配慮などが当たり前になりつつある自動車業界の中で、県内企業においては、新たな技術、製品等をメーカーに提案するための技術力・開発力向上が、より重要になっています。

そこで、本研修では開発設計の基本を再認識するとともに、新技術の導入や新製品等の開発・企画ができる人材になれるよう、塾形式の計画的なカリキュラムを通し、製品開発の考え方、技術シーズと顧客ニーズとの結合、設計起因のトラブル未然防止、構想設計力向上、設計原価低減、設計品質向上などについて学びます。

■対象者：県内の自動車産業に従事する若手・中堅社員
(入社5～10年目程度)

※原則、全ての研修にご参加いただきます。



定員：10名程度

受講料：6,600円(税込)/名

※別途、実費負担有

申込〆切：令和8年8月21日(金)

17:00まで

申込方法：下記URLまたは二次元バーコードによるお申込み

https://www.optic.or.jp/event/event_detail/index/12685.html



全日程

		テーマ	日程	場所
座学研修	第1回	技術シーズ起点の製品を開発する(基礎)	令和8年10月2日(金) 09:30～16:30	ピュアリティまきび
	第2回	技術シーズ起点の製品を開発する(実践)	令和8年11月25日(水) 09:30～16:30	
	第3回	設計ボカミス防止力、及び検図力を強化する	令和8年12月15日(火) 09:30～16:30	
	第4回	構想設計力を向上する	令和9年 1月 7日(木) 09:30～16:30	
	第5回	設計原価を低減する	令和9年 2月 2日(火) 09:30～16:30	
	第6回	設計品質の向上を実践する	令和9年 3月 3日(水) 09:30～16:30	
実地研修	第1回	他社の新製品開発事例を通し 新規開発要領を習得する	令和8年10月14日(水) 10:00～15:45	(株)イトーキ (滋賀県)
	第2回	“X線CTを使った製品の内部計測” 及び “精密万能試験機による材料強度特性測定” を体験する	令和8年11月10日(火) 10:00～16:30	(株)島津製作所 (京都府)
	第3回	自動車生産ラインを見て 生産現場の改善活動を理解する	令和8年12月10日(木) 13:00～17:00	三菱自動車工業(株) (岡山県)

※研修日程については 変更になる可能性があります。

第1回 技術シーズ起点の製品を開発する（基礎）

令和8年
10月 2日(金)

【概要】 自社の技術シーズを整理・分析し、顧客価値へ変換する考え方を学ぶ基礎編

- 【内容】
- ・製品開発の考え方
 - ・技術シーズの棚卸し
 - ・ベネフィット抽出、顧客ニーズ把握、未充足ニーズ発見



第2回 技術シーズ起点の製品を開発する（実践）

令和8年
11月25日(水)

【概要】 技術シーズと顧客ニーズを結び付け、製品コンセプトへ展開する実践編

- 【内容】
- ・シーズとニーズの結合
 - ・製品コンセプト開発
 - ・グループ討議による製品発想、アイデアブラッシュアップ、発表とレビュー



第3回 設計ポカミス防止力、及び検図力を強化する

令和8年
12月15日(火)

【概要】 設計起因のトラブルを未然防止するために、ポカミス防止策と検図の仕組みを学ぶ

- 【内容】
- ・設計トラブルの原因理解
 - ・各工程での防止策、5W3H、チェックシート、FMEA、機能検図、生産検図



第4回 構想設計力を向上する

令和9年
1月 7日(木)

【概要】 開発初期段階での判断力・構想力を高め、手戻り削減と開発効率向上につなげる

- 【内容】
- ・構想設計の基本
 - ・要求事項把握、問題解決
 - ・アイデア発想、仮設検証、CAE



第5回 設計原価を低減する

令和9年
2月 2日(火)

【概要】 設計段階で原価低減の視点を織り込み、競争力ある製品づくりにつなげる

- 【内容】
- ・原価と利益の関係
 - ・原価構成、図面と原価の関係、ライフサイクルコスト
 - ・原価低減の切り口、改善事例



第6回 設計品質の向上を実践する

令和9年
3月 3日(水)

【概要】 設計段階でリスクを洗い出し、未然防止と再発防止を実践する

- 【内容】
- ・設計品質の基本
 - ・設計FMEA、設計FTA
 - ・品質機能展開（QFD）
 - ・品質向上の阻害要因



R8.02.18. 修了式後の集合写真

第1回 他社の新製品開発事例を通し 新規開発要領を習得する

令和8年
10月14日(水)

～ 新製品を開発するために必要なアイデアの企画立案や手法について 事例を通して学ぶ ～

見学先

株式会社イトーキ 滋賀工場 *1
(滋賀県近江八幡市上田町7-2)

内容

- ①会社紹介、工場・センター概要説明
- ②研究開発業務・事例について
- ③事務所・試験場・生産工場など見学
- ④質疑応答



*1 (株)イトーキ 滋賀工場…「キャビネット」「ワゴン」「チェア」の生産を担う、3つの生産工場、パーツを組み合わせて出荷するAPセンター、及び完成製品の保管・出荷を行う滋賀ロジスティクスセンターを敷地面積・約10万㎡に展開し、様々な素材や形状・技術要素のバリエーションから構成される商品をコストを抑えながら柔軟に生産・供給できる体制を整えています。

第2回 “X線CTを使った製品の内部計測” 及び “精密万能試験機による材料強度特性測定”を体験する

令和8年
11月10日(火)

～ 部品内部に潜む品質不良などを判定するための手法と製品品質の向上技術を学ぶ ～

見学先

株式会社島津製作所 *2 京都本社
(京都府京都市中京区西ノ京桑原町1番地)

内容

- ①座学研修
(X線とは何か、CTの原理原則、精密万能試験機オートグラフの原理とその測定例について)
- ②グループに分かれて実機研修
(SMX-225CT、オートグラフAGS-V)
- ③サイエンスプラザ、SCOEラボツアー等見学



*2 (株)島津製作所…「人の健康」「安心・安全な社会」「産業の発展」の事業領域で、分析機器、計測機器、医用機器、産業機器を取り扱っています。最先端の分析技術で、研究開発・品質管理に貢献し、また精度の高い試験計測技術で産業分野のモノづくりを製品検査や品質管理の面からサポートを行っている企業です。

第3回 自動車生産ラインを見て 生産現場の改善活動を理解する

令和8年
12月10日(木)

～ 実際の生産工程を製造工程に沿って確認し「品質向上・コスト低減・納期短縮の現場改善活動」を学ぶ ～

見学先

三菱自動車工業株式会社 水島製作所 *3
(岡山県倉敷市水島海岸通1丁目1番地)

内容

- ①会社紹介、生産工程・ラインレイアウト等説明
- ②工場見学
(プレス→溶組→組立→検査→EVバッテリーAssy)
- ③現場改善(主にかんくり改善)の取組みについて
- ④質疑応答



*3 三菱自動車工業(株)水島製作所…軽自動車と環境性能に優れた100%電気で走る車などを生産しています。プレスから最終組立までの車作りの全行程作業が行われており、エンジン組立や鍛造・鍛造加工なども含んだ世界でも希有の一貫生産工場です。また、各種条件を加味して生産する順番を決める計画序列により電気自動車もガソリン車も同一ラインで生産をしています。

< R7年度 実地研修時の集合写真 >

R7. 9.19.
(株)イトーキ 滋賀工場



R7.11.18.
三菱自動車工業(株) 水島製作所



R7.12.18.
(株)島津製作所 京都本社



研修1・2・5担当

【氏名】

一般社団法人中部産業連盟
委嘱講師

<中小企業診断士>

和田 清高 氏



【経歴】

愛知県出身。
名古屋大学大学院機械工学 修士課程を修了後、1986年に
トヨタ自動車株式会社入社。
ユニット生技部ではトランスミッションの企画、初期HVシステム及び
モーターの企画を担当し、駆動・HV部品のSE活動を主導。
続く開発センターでは初代エスティマハイブリッドの開発まとめ役を務め、
量産化に向けた技術統合を経験。
その後、トヨタヨーロッパ執行役員やトヨタ広瀬工場エレクトロニクス製
造部長などを歴任。

研修3担当

【氏名】

一般社団法人中部産業連盟
委嘱講師
ナリタエムイー
技術士（機械部門）

成田 博 氏



【経歴】

大学卒業後、機械部品メーカーにて、精密減速機などの開発設計
に携わり、大学との共同研究による新商品の開発に計画から設計、
評価、製造法検討、特許申請、販売まで一貫して行い、いくつもの
商品を世に出してきた。
現在は、機械設計業として独立し、専用機、設備設計を主業務と
しながら、業務経験を活かして企業への技術指導や技術者育成等
にも取り組んでいる。
専門分野：機械設計、治具設計、機械要素設計等

研修4担当

【氏名】

一般社団法人中部産業連盟
委嘱講師
GTA技術コンサルティング代表
技術士（機械部門）

小方 弘成 氏



【経歴】

関西大学工学部卒業後、1984年にパナソニック エコシステム(株)
に入社。家電・産業用送風機器などの研究開発や商品設計に携わ
り、生産技術や営業を幅広く経験。専門は構造設計や騒音振動など
で、特に構造分野のCAE解析では700案件以上の実績を持ち、グル
ープのCAEを黎明期から牽引。
2005年には開発した小型風力発電「風かもめ」が国内1000基超の
ヒット作となった。2019年に早期退職して独立し、現在は企業向けコ
ンサルタントや大学等の非常勤講師として活躍。

研修6担当

【氏名】

一般社団法人中部産業連盟
委嘱講師

榎本 正志 氏



【経歴】

製造現場でのIE改善、生産性向上、品質管理、安全管理、VA/
VEによるコストダウン設計のエキスパート。
Bosch日本法人にて生産技術、生産設計、品質保証、製造部長
・工場長、安全衛生環境部長などを歴任。
品質保証部時代の設計起因の顧客クレーム対応を、顧客と自社の
両視点で捉えた品質向上の経験を活かし、ものづくり中小企業の設
計における品質問題解決を支援。
机上論ではなく、現場に寄り添う実践的な指導が強み。

注意事項

- (1)原則、全ての研修に参加する者に限ります。
- (2)実地研修については、日程など変更となる可能性があります。詳細スケジュールにつきましては、申込者へ別途ご連絡いたします。
- (3)実地研修は、原則現地集合・解散となりますので、実費が発生いたします。
- (4)別途案内を予定している令和8年度EV構造研究活動への参加を推奨いたします。

お問合せ先

〒701-1221

岡山市北区芳賀5301 テクノサポート岡山 3階

公益財団法人岡山県産業振興財団 ものづくり支援部 研究開発支援課

担当：田口、赤木

TEL 086-286-9651

FAX 086-286-9676

E-mail jidousya@optic.or.jp